



# 由紀男さんを偲ぶ会



「介護度5から1の経験」の文章はパソコンで、ご自分で作成しました。  
※必要な方に差し上げますよ！

思い出の写真コレクション  
同じ服を着ている写真がないくらい一日で何回も着替えるほどおしゃれな方でした。

ありがとうございました。  
子ども以上大人未満  
自立ホーム設立に向けての  
共感寄付が終了しました。

養護施設や家庭の環境で保護される子どもたちは18歳になると厳しい現実社会へ出てかなければならない現実があります。

行き場の失った子どもたちの未来はこうした状況から「自立ホーム」の設立によって本物の自立への支援をしたく全国の方からの支援を承りたく「公益財団」のような「ユニティ財団」さまを通じて呼びかけていただいていた。

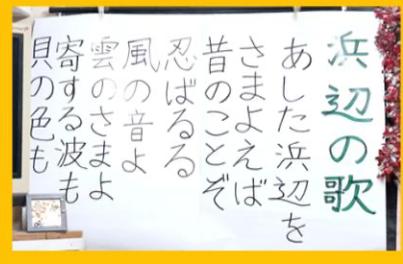
多大なご協力、誠にありがとうございました。

星が丘ホームの顔と言える方がこの世を去りました。  
この星が丘ホームを見守り続けスタッフにも叱咤激励の激を飛ばし私たちスタッフを育ててくださったのは過言ではありません。

子どもの頃は「神童」と言われるくらい頭脳明晰であられいつも道理や学を教えてくださいました。

偲ぶ会の日には88歳の誕生日となりそれぞれスタッフ含めエピソードを話しよく口にしていた「テネシーワルツ」や「浜辺の歌」を皆さんと一緒に歌いました。本当に皆さんという事が大好きでまた皆さんが好きな由紀男さんでした。

お疲れさまでした。そして本当にありがとうございました。



「星が丘ホーム」のホームページがお引越、リニューアルされました。充実した情報をお届けします。どうぞご覧くださいませ。

